

《Japan Tariff Association》

関税 メールプレス

(No. 821) 2026. 9. 9 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557 Fax:095-825-1748 <https://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

公益財団法人日本関税協会長崎支部 佐世保地区会員講演会

9月8日（火）、佐世保ワシントンホテル（佐世保市）において、会員等23名の出席のもと「佐世保地区会員講演会・懇談会」が開催されました。

橘高 副支部長（佐世保商工会議所副会頭）の開催挨拶及び岩崎 佐世保税関支署長の来賓挨拶に引き続き、辻 長崎税関監視部長による「最近の税関行政等について」と題した講演をいただきました。



【講演会の模様】



【橘高副支部長による開催挨拶】



【岩崎支署長による来賓挨拶】

講演会では、長崎税関の組織・管轄から、佐世保港の貿易概況、佐世保地区の基幹産業である造船業の現状と展望、国際クルーズ船の動向と受入港である浦頭港の歴史等に加え、「税関中長期構想 2030」の概要等について、大変興味深い、貴重なお話をいただきました。

講演後は、会員から「税関中長期構想 2030」における通関業者の環境整備に向けた取組みに関する質問があるなど、白熱した雰囲気の中で終了しました。



【辻監視部長による講演】



【佐世保港湾運輸株式会社
中野氏による乾杯】



【株式会社大島造船所
嵩下氏による中締め】

引き続き開催された懇談会は、佐世保港湾運輸株式会社取締役船舶部長 中野氏の乾杯で始まり、終始和やかな雰囲気のなか懇談が行われ、株式会社大島造船所船殻工作部生産管理課長 嵩下氏の締めの掛け声で盛会のうちに幕を閉じました。

ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。